

令和5年度入学生用 第2学年 書写 年間指導計画

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」等 各学校・教科で必要なもの
4月	点画の省略	3	漢字の行書の書き方（点画の省略）を理解して、読みやすく書くことができる。	知技(3)ウ (ア)、(1)ウ 知・技 (1)ア	漢字の行書の書き方（点画の省略）を理解して、読みやすく書くことができる。	作品	表現力
				思・判・表	毛筆で「雲海」を書くなかで、行書の書き方<点画の省略>を確かめている。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで行書の書き方（点画の省略）を理解し、学習課題に沿って「雲海」を書こうとしている。	観察	
5月	筆順の変化	3	漢字の行書の書き方（筆順の変化）を理解して、読みやすく書くことができる。	知技(3)ウ (ア)、(1)ウ	漢字の行書の書き方（筆順の変化）を理解して、読みやすく書くことができる。	作品	表現力
				思・判・表	毛筆で「紅花」を書くなかで、行書の書き方<筆順の変化>を確かめている。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで行書の書き方（筆順の変化）を理解し、学習課題に沿って「紅花」を書こうとしている。	観察	
6月 7月	行書に調和する 仮名（いろは歌）	3	行書に調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく書くことができる。	知技(3)ア・ウ (ア)	行書に調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく書くことができる。	作品	表現力
				思・判・表	小筆で「いろは歌」を書くなかで、行書に調和した仮名の書き方を確かめている。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで行書に調和した仮名の書き方を理解し、学習課題に沿って「いろは歌」を書こうとしている。	観察	
9月	行書と仮名の調和	3	漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく書くことができる。	知技(3)ウ (ア)、(1)ウ	漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく書くことができる。	作品	表現力
				思・判・表	毛筆で「豊かな心」「深まる秋」を書くなかで、行書に仮名を調和させるための書き方を確かめている。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで行書とそれに調和した仮名の書き方を理解し、学習課題に沿って「豊かな心」「深まる秋」を書こうとしている。	観察	
10月	行書を活用しよう		漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく書くことができる。	知技(3)ウ (ア)、(1)ウ、 B(1)全	漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく書くことができる。	作品	表現力
				思・判・表	行書で本の帯やノートなどを書くなかで、今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで習得した知識・技能を振り返り、これまでの学習を生かして本の帯やノートなどを書こうとしている。	観察	
11月	壁新聞を作ろう		今までに学習した知識・技能を生かして書くことができる。	知技(3)ウ (イ)、(1)ウ、 B(1)全	今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	作品	表現力
				思・判・表	壁新聞を作る活動のなかで、今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで習得した知識・技能を振り返り、これまでの学習を生かして壁新聞を作ろうとしている。	観察	
12月	物語を千年書き 継ぐ（源氏物語）	1	書くことで物語を後世に伝えてきた文字の役割を理解し、書写学習への関心を高めることができる。	知技(3)ア、 ウ(ア)	文字の役割について理解している。	作品	表現力
				思・判・表	「源氏物語」の変遷を確かめるなかで、文字の役割について考えている。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで「源氏物語」の変遷を確かめ、学習の見通しをもって文字の役割について話し合おうとしている。	観察	
1月 2月 3月	[国語] 季節のしおり2	1	今までに学習した知識・技能を生かして書くことができる。	知技(3)ア、 ウ(ア)、(1)ウ	今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	作品	表現力
				思・判・表	季節の言葉をなぞる活動のなかで、今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	積極的に習得した知識・技能を振り返り、これまでの学習を生かして季節の言葉をなぞろうとしている。	観察	